

大河原 ロータリークラブ会報

会長：佐々木由美子 副会長：丸山 勝利 広報・IOC 委員長：佐藤 克美
幹事：鈴木 孝典 副幹事：高橋 英明 副委員長：佐藤 能文
委員：渡辺 和子



2023~2024年度
国際ロータリーのテーマ

世界に希望を
生み出そう

CREATE HOPE
in the WORLD

2023~2024年度RI会長 ゴードンR. マッキナリー
国際ロータリー第2520地区 森川 昭正
2023~2024年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

会長あいさつ

会長 佐々木 由美子

2023年10月3日(火) 第2660回



皆さんこんにちは。

本日はガバナー公式訪問そして柴田・村田・大河原3クラブ合同例会でございます。ここ大河原を例会場に皆様方にお集まりいただきました。

まずはじめにゲストのご紹介をさせていただきます。

- 2023-2024年度国際ロータリー第2520地区ガバナー 森川昭正様でございます。
- 国際ロータリー第2520地区第8分区蔵王ゾーンガバナー補佐 野口敬志様でございます。
- 国際ロータリー第2520地区ガバナー事務所副代表幹事 佐藤優昭様でございます。

本日は御来訪賜りまして誠にありがとうございます。

また柴田ロータリークラブ、村田ロータリークラブの会長様をはじめ会員の皆様方、そして大河原ロータリークラブの皆さん、ご参加いただきまして誠にありがとうございます。

午前中は会長・幹事懇談会が開かれまして御意見やアドバイスを多く頂き、大変有意義で充実した時間を過ごすことが出来ました。今年度のロータリー活動に於ける行動指針を改めて頂戴できたと思っております。

また、ご参加の皆様方には11時半頃より昼食をお召し上がり頂きました。ご用意させて頂いたお弁当は、本日のために特別に吟味した献立でございましたが、おいしくお召し上がりいただけましたでしょうか？

さて今年度ですが、7月の新年度スタート時点にはすでにコロナが5類感染症に位置付けられておりました。それにより当クラブに於いても、パーティーやソーシャルディスタンスや黙食といったコロナ禍の「マナー」を終了して、従来の例会スタイルに戻って新年度を始めることができました。数年ぶりに制限の無いのびのびした例会というのは実に嬉しい事でございます。

振り返りますとここ数年、諸行事や活動の中止、あるいは変則的な開催を余儀なくされて参りました。ロータリーソングもマスクの中で小声で歌うという日々もありました。

コロナ禍を経て、いま思うことは「何気なく過ごす普通の日常というのは、実は有難く得難いものだ」ということでもあります。

また、価値観が多様にそして急速に変化する中であっても、ロータリーソングの歌詞にありますように「み



世界に希望を生み出そう 大河原ロータリークラブ 合同例



んなのためになるかどうか」これをひとつの拠り所として前向きに行動して行くことが、ロータリアンとして今後一層大切なことでありましょう。

本日はこのあと、森川ガバナーよりスピーチを頂戴することとなっております。

新年度がスタートして3か月が経過したところですが、この先約9か月間のロータリー活動に於いて、是非本日の森川ガバナーのお話を追い風とさせていただきます。

そして順風満帆で楽しみながら活動を進めて参りましょう。

甚だ雑駁ではございますが、以上、会長挨拶とさせていただきます。

世界に希望を
大河原ロータリークラブ



世界に希望を
大河原ロータリークラブ 合同



世界に希望を
大河原ロータリークラブ 合同例



世界に希望を
大河原ロータリークラブ 合同例会



世界に希望を
大河原ロータリークラブ 合同例会



世界に希望を
大河原ロータリークラブ 合同例会



世界に希望を
大河原ロータリークラブ



大河原ロータリークラブ 合同例会



村田・大河原ロータリークラブ 合同例会



2023年10月12日(木) 第2662回例会

皆さんこんにちは。

10月に入って朝晩の気温差にも本格的な秋の訪れを肌で感じるようになって参りました。今日のように晴れ晴れとした気持ちの良い秋の日を「秋麗」と言うようです。

さて、先々週の例会終了後はロータリー奉仕デー地域清掃プロジェクトでしたが、大河原中学校グランド清掃奉仕活動にご参加いただいた会員の皆様方大変ありがとうございました。

そして先週は森川ガバナー、野口ガバナー補佐、佐藤ガバナー事務所副代表幹事をゲストとしてお迎えして、ガバナー公式訪問・3クラブ合同例会を開催いたしました。

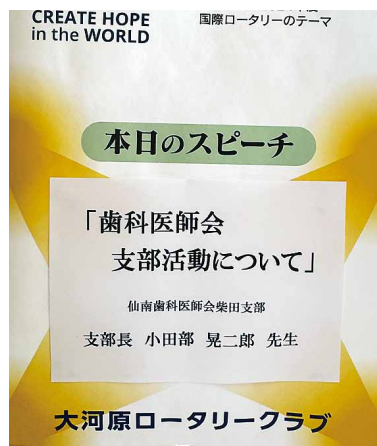
当日は会員の皆様方に大変ご協力を頂きました。お陰様で滞りなく開催できたことに御礼申し上げます。

当日の会長・幹事懇談会でのご報告をいたします。

まず、各クラブの活動状況の発表を行いました。その中で、参加クラブの中には会員増強が難しい課題となっていること、あるいは会員数の減少が課題だという報告に対して、ガバナーから効果的な方法のアドバイスがありました。それが、会員一人が一名にご招待状を手渡しして例会へお誘いするという内容でしたが、ポイントとしては「招待日を同じ日に設定して日中の例会で」ということでした。出席された方は意外と親近感が出るそうです。

大河原ロータリークラブは今年度既に3名の入会がございましたが、この先も更に入会者が増えますようガバナーのアドバイスなども参考にさせて頂きながら引き続き会員増強を目標にしていきたいと思います。

次に大河原ロータリークラブの活動で特に優れていると評価を頂いた点が2点ありました。



まず1つは、冊子「ロータリーの友」を町内関係機関へ贈呈しているということです。対外的にロータリーの活動を伝える方法の一つとして非常に良いとのことでした。

当クラブでは冊子の贈呈は慣例化していて、特に意識したこともなかったのですが、これが意外と高く評価されるロータリー活動の一つなのだと今回初めて気が付いた次第です。

2つめはタイの3クラブと合同で行いました盲人用プリンター贈呈の件です。こちらについても高く評価されました。

内容と写真をガバナー月信に掲載したいと佐藤代表副幹事よりお言葉を頂きましたので、早速まとめてみたいと思います。

プリンター購入に際してグローバル補助金は使わなかったのか質問を受けましたが、今回の場合は補助金は使わずに会員の募金で行う形でした。今後もクラブとして何か国際的な支援活動を行う場合にはグローバル補助金を積極的に利用することをお勧めしたいと思います。

加えて森川ガバナーは他のクラブと形式にこだわらず積極的に交流を持つことも強く推進しておられました。

スケジュールの都合で1週遅れてしまいましたが、今月の誕生記念会員を発表いたします。



10日佐藤能文会員 16日 武藤茂会員・中山雅之会員 17日 高橋英明会員 26日 庄司大会員
続いて結婚記念会員を発表いたします。
2日 八島幸夫会員 3日 津田政行会員 9日 日下潔会員 28日 岡崎隆会員
以上です。

皆様、おめでとうございます。



2023年10月19日(木) 第2663回 例会

皆さんこんばんは。

前回の夜間例会では「一献傾ける」という粋な表現についてスピーチしましたが、今回もせっかく味わい深い秋ですので、前回に引き続いて粋な単語を持ってまいりました。

「般若湯」でございます。

これはもう皆様ご存じの通りにお酒の事ですが、特に禅林とって禅宗の寺院の隠語として使用されてきました。

ちなみに般若とはインドの古い言語サンスクリット語の「プラジュニャー」を音訳したもので「智慧」を意味します。ですから般若湯とは「智慧の付くお湯」ということになります。

この「般若湯」という言葉、あくまでも隠語という立場なので裏街道の顔的なワードだと思っていたのですが、何と岩波仏教辞典にしっかりと「般若湯」として説明が載っていたので個人的には結構びっくりしました。岩波仏教辞典に載るということは隠語の中でも相当メジャーな部類に入ると考えて間違いないさそうです。

では、本日もおいしい食事とともに般若湯を一献傾けながら懇親を深め、そして来たる日曜日には気持ちを一つにポリオ根絶チャリティー募金活動をいたしましょう。





2023年10月22日(日) 第2664回例会 オータムフェスティバル

